

給与所得者異動届出書の記載のしかた

婚姻等で、税額の通知書上の氏名と異なった場合に記入してください。

異動された納税者の氏名・生年月日・個人番号・住所

退職等で、令和〇年1月1日現在の住所に変更がある場合は、新しい住所を記入してください。

転勤等により新しい勤務先へ行かれる場合は、その名称・所在地等を記入してください。その際、新しい勤務先に月割額を連絡されている場合は、右となりの欄に税額と月を記入してください。

特別徴収税額の決定・変更通知書に記載された特別徴収税額を記入してください。
なお、年の中途で税額変更のあった方については変更後の年税額を記載してください。

受付印 市長 年 月 日 提出		市民税 府民税 森林環境税		給与支払報告 特別徴収		に係る給与所得者異動届出書	
給与(特別徴収義務者)の氏名 所在地(住所) 個人番号又は法人番号		所属 氏名 連絡先 電話		特別徴収指定番号 退職手当等支払金額 宛名番号 勤続年数		必ず記入してください	
フリガナ 氏名 生年月日 個人番号 住 所 1月1日現在 異動後		新 姓 特別徴収税額(年税額) 徴収済税額 未徴収税額(ア-イ) 異動年月日 異 動 の 事 由 1 転勤・転籍 2 退職 3 死亡 4 休職 5 長欠 6 その他 a. 支払少額 b. 支払不定期 c. 上記以外 ()		異動後の未徴収税額の徴収方法 A. 特別徴収継続 B. 一括徴収 C. 普通徴収 (本人が納付する) 1月1日以降退職時までの給与支払額 控除社会保険料額		1月1日現在 令和〇年	
アを選択した場合(転勤等) 新しい勤務先の名称及び所在地 所在地 送付先 フリガナ 名称		特別徴収指定番号 新規 氏名 連絡先 電話		徴収開始月: 月 月割額 円 左記勤務先へは 連絡済 未連絡 (〇をしてください)		〇一括徴収を選択した場合は必ず記入してください	
Bを選択した場合(一括徴収) 1 異動の日が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の希望がないため。＜原則として一括徴収必須＞ 2 異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人からの申し出があったため。		徴収予定月日 一括徴収税額(上記(ウ)と同額) 備 考		左記の一括徴収した税額は 月分(月 日納期限分)で納入します。 ◎連絡事項等がございましたらご記入ください。		〇一括徴収を選択した場合は必ず記入してください	
Cを選択した場合(普通徴収) 1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申し出がないため。 2 異動の日が1月1日から4月30日までの間で残税額(上記(ウ)の額)を超える給与又は退職手当等の支払いがないため。 3 死亡による退職のため。		徴収していただいた月割額の合計額 特別徴収税額から徴収済税額を差引いた残額を記入してください。		給与または退職手当等から徴収された、一括徴収税額を記入してください。 一括徴収税額を何月分 月 日納期限分で納入するかを記載。毎月の分と合算して納入してください。		特別徴収することができなくなった事由の数字・記号を()内に理由を記入してください。	

特別徴収義務者の法人番号又は個人番号を記入してください。

税額の通知書でお知らせしました、指定番号・宛名番号を必ず記入してください。

該当する事由の記号を□に記入してください。

退職により給与の支払いを受けなくなった場合に、その年の1月1日から退職時までに支払いの確定した給与・賞与の総額を記入してください。

退職時までに給与から控除した社会保険料の総額を記入してください。

特別徴収することができなくなった事由の数字・記号を()内に理由を記入してください。